

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行はすでにパンデミックの状態となり、世界各国で多くの感染者と死亡者を出しています。日本でも首都圏を中心として感染が猛威を振るっています。本学ではすでに入学式を取りやめ、4月7日に政府が発令した緊急事態宣言を受けて、授業開始も5月11日まで延期したところです。保護者の方々の中には、医療人として感染対策に尽力されている方々もいらっしゃるかと拝察します。大学を代表して心から感謝をいたします。

通常の集合授業が今後いつ再開できるかが予想できない状況ですので、本学では当面の間すべての教育活動(ガイダンス、講義等)をインターネット経由で実施することに致しました。保護者の皆様方におかれましては、ご息女・ご子息様の大学への通学による感染リスクを心配されていると拝察いたします。その観点から、ビデオ授業配信は現時点での最善策と考えます。本学では従来から授業のビデオ収録と配信設備を整え学生さんの利用に供しておりますが、今回のように約2,000人の全学生に対する全授業の同時配信は想定しておりませんでした。また、学生さんの自宅或いはアパートの受信環境を調査したところ、インターネット接続環境がスマートフォンのみである学生さんもかなりの割合存在することが判明しました。大手通信キャリアの対応で授業配信による通信料高騰の問題は当面回避されましたが、受信環境に合わせたコンテンツ作成を現在教員が進めており、4月22日から順次公開予定です。

新型コロナウイルス感染による経済への影響も大きく、学費に対する経済的な不安をお持ちの方もいらっしゃるかと思います。本学は、従来から実施している本学独自の奨学金制度、(独)日本学生支援機構(JASSO)の奨学金制度、さらに民間の奨学金制度に加えて、今年4月から運用されているJASSOによる「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。既にメールや大学HPで周知したところですが、申請条件に適う方は申し込み手続きをお願いいたします。

緊急事態宣言が発令されて約2週間の外出自粛が続き、ご息女、ご子息様は不安、緊張、ストレスの増加を感じていると思います。どうか、保護者の方々からも心のご支援をお願い申し上げます。本学では、学生さんの安全と安心を第一に考えつつ、卒業まで万全の支援を行いますので、どうか本学からの情報発信に耳を傾けて頂けますようお願いいたします。

2020年4月22日

明治薬科大学

学長 越前宏俊